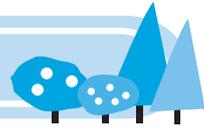


市教委だより



「ニコキラいっぱいプロジェクト2008」スタート！ ～思いやりのある学校へ、楽しさいっぱい中小大作戦～



中村小学校では、昨年度の6年生の修学旅行で平和学習を行いました。子ども達は、広島原爆資料館で見た生々しい歴史の事実と、戦争の恐ろしさや悲惨さを知ると同時に平和の大切さを学び取って来ました。

そして、その学習を基に、どうすれば戦争のない平和な状態が保てるのだろうか。そのために私たちは何をしなければならないのかを話し合いました。

そこで見つけたことは、国と国との争いは、つまるところ人と人が憎しみ合ったり、傷つけあったりする結果にすぎないということです。

だからまず、身近な生活から人が人として大事にされるような日常でなければいけないという考えから、学校生活を見つめてみました。すると、落書きがあったり、廊下を走ったり、悪口があったりするなどの課題が浮かびあがりました。

そこで、子どもたちは、「友だちを大切に、笑顔いっぱい中小大作戦」というプロジェクトを考え出しました。さっそく課題ごとにチームを編成し、プロジェクトの実施を全校生徒に訴えかけ、6年生をリーダーとしたファミリー班（掃除班）で活動がスタートしました。落書きをなくすなどの活動は、全校児童の生活態度を良くしていこうという意識に大きく影響を及ぼしました。

今年度はまた、昨年度の取り組みを受け継いで、新6年生が新たに生活課題を見つけ「思いやりのある学校へ、楽しさいっぱい中小大作戦・ニコキラ（にこにこ、キラキラ）いっぱいプロジェクト2008」に挑んでいます。



「海の豊かさは山と川の豊かさから」 ～間伐材でアオリイカの産卵床を作ったよ～



津野川小学校では、幡多地域をフィールドとして、「里・山・川・海のつながり」を学習しています。

4月14日には、5・6年生が体験学習（海の豊かさは山と川の豊かさから）の中で、保護者の皆さん、柏島漁協などの皆さんにご協力頂き、大月町柏島に間伐材を運び込み、アオリイカの産卵床づくりを行いました。

産卵床づくりは、大月町立柏島小学校（3～6年生）と合同で行ったもので、山の子と海の子が仲良く力を合わせて交流学習を行いました。昼休みには一緒にゲームなどをしてみんなで楽しく遊びました。



この学習をとおして柏島小学校の子どもたちと仲良しになり、秋には、地元の堂が森で柏島小と津野川小の全児童と一緒に森林学習をする予定です。最後に、児童の感想の1部を紹介します。

「柏島は、海がすごくきれいで、小さい魚もたくさんいました。クラゲもたくさん浮いていました。黒潮実感センターでは、神田先生が柏島のことを教えてくれて海のことが前に行った時よりくわしく分かりました。間伐材にアオリイカが卵をたくさん産んでくれたらいいなと思います。また柏島に行きたいです。」



ご質問・ご意見を
お寄せください

(市)教育委員会学校教育課
西土佐事務所
四万十市公式ホームページ

TEL (34) 5445 FAX (34) 4271
E-mail:school@city.shimanto.lg.jp
TEL (52) 1110 FAX (52) 1446
E-mail:n-school@city.shimanto.lg.jp
URL:http://www.city.shimanto.lg.jp